

事務事業評価シート

事業番号 No. 59		事務事業名 市立中学校生徒大会参加費補助金		所管部課 教育指導課						
基礎情報	事業開始時期【1】	平成13年度		実施形態【2】	☐ 直営 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ その他 ()					
	根拠法令等【3】	西東京市立中学校生徒大会参加費補助金交付要綱								
	総合計画【4】	基本目標	第3次基本構想・基本計画	基本施策	6 子どもの学びや生きる力を育むために 施策 6-1 学校教育の充実					
	個別計画【5】	計画		施策等①	施策等②					
事務事業の概要	事務事業の目的と目指す成果【6】	西東京市立中学校の部活動の振興を図り、もって生徒の健全育成に資するため。								
	事務事業の内容・実施方法等／補助の概要【7】	【補助の概要】 ■支払方法：概算払 ■補助額： ①参加費 全額、②旅費（大会派遣費） 宿泊料（近隣地域を除く） 上限1泊7,000円、交通費（全国大会・関東大会のみ） 全額 ■国・都補助の有無：なし ■上乗せ横出し補助の有無：なし ■補助対象事業： 市立中学校内において、顧問の下、年間を通じて活動が続けている部活動の一環として参加する、交付要綱に定める団体（中体連等）が主催又は共催をするスポーツの公式試合、音楽合唱コンクール等 ■補助対象経費：参加費及び旅費 ■補助対象：市立中学校生徒 ■特記事項：対象者には部活動顧問教諭を介して、学期ごとに交付								
事業費データ	項 目	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（決算見込額）		令和8年度（予算額）		単位
	事業費計【8】	2,231		2,161		2,453		3,357		千円
	財源内訳									
	国庫支出金・都支出金									
	その他()									
	一般財源	2,231		2,161		2,453		3,357		
	人件費計【9】	671		744		744		744		
内訳	0.10 人 671 千円		0.10 人 744 千円		0.10 人 744 千円		0.10 人 744 千円			
会計年度任用職員	人 千円		人 千円		人 千円		人 千円			
総コスト	2,902		2,905		3,197		4,101			
活動実績【10】	項 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度		単位
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	見込値	
	①対象校	9	9	9	9	9	9	9	9	校
②										
成果指標【11】	項 目	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度		単位
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	見込値	
	大会参加数	-	249	-	229	-	216	220	-	大会
	①【成果指標の説明】	各学校が参加した大会数の総数を成果指標とする。（種目ごとに計上する。）								
	②									
事業環境等	事業実施における課題点と改善に向けての取組【12】	平成30年度の事務事業評価において、補助金要綱に補助対象経費が明確に規定されていないという指摘を受けたため、要綱改正を行っている。部活動の練習成果を発揮する場に参加できるよう、引き続き補助を行っていく必要がある。								
	他団体の実施状況【13】	少なくとも都内21市においては、大会参加に対する補助を行っている。 うち全額補助を行っているのは、西東京市を含め10市となる。								
	代替・類似サービスの有無【14】	☐ 有 ☒ 無								

【検証項目】

検証項目 【15】			一次評価	二次評価	本部評価	
	必要性	事業の実施が国・都の法令等で定められている	非該当	非該当		
		市が主体となって実施しない場合、市域内における当該サービスの提供が不十分になる恐れがある	該当	該当		
		現下の社会経済情勢に見合った事業である	該当	該当		
	有効性	成果指標の達成状況はどうか	1	1	0	/9
		上位施策等の目的の達成に向けて事業の対象は適切か	3	3		
		上位施策等の目的の達成に向けて事業の内容・実施方法は適切か	3	3		
	効率性・経済性	業務プロセスに改善の余地はないか	3	2	0	/9
		投入したコストが活動実績に見合っているか	3	3		
		国・都の補助金や受益者負担など、一般財源以外の財源確保がされているか	-	-		

【一次評価・二次評価】

一次評価 【16】	必要性	部活動は、学校教育の一環として行われており、生徒の学習意欲の向上や責任感等に資する等といった教育的意義がある。また、生徒の自己肯定感を高めたりするなど、生徒の人格形成や健全育成に大きな役割を果たしている。今後の西東京市立中学校の教育の充実を図るためにも、継続していく必要がある。	二次評価 【17】	必要性	部活動は学校教育活動の一環として位置付けられるも、課外授業でもあり、生徒の自主に委ねられる側面がある。補助を行うことで部活動の充実、魅力の向上につながり、それが生徒の選択意欲にもつながるものと考えられ、本事業は必要と考える。
	有効性	他市においても、大会参加に対する補助を行っているところであるが、全額補助ではない市もあることから、生徒に対する補助としては他市より手厚い状況にある。引き続き、部活動に参加する生徒の負担を軽減することで、生徒の健全育成に寄与する必要がある。		有効性	部活動に所属・参加することへの経済的不安を軽減するためにも、本事業は有効であるとする。有効性の検証や今後の事業充実のために、生徒の意見を聞き、満足度等についてアンケートの検討をしていただきたい。
	効率性・経済性	部活動大会に参加するに当たり、現金での支払いを求める大会もあることから、生徒が大会に参加することに支障がないよう、学期ごとに支払っている。このため、各学校においては、各部活動の大会規程や部活動の生徒の人数に応じて実情に併せた柔軟な対応を行うことができる。		効率性・経済性	教職員に、金銭の管理等の負担がかかるのではないかと考えられ、現在のキャッシュレス決済の普及や現金とキャッシュレスでの費用の差もあることから、国や東京都、中体連等の主催者団体などへ、支払等についての要望を行うなどできないか検討すべきと考える。

【外部評価】

評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【18】	

【行革本部評価】

9 有効性 改善・見直し (効率性・経済性) 現状維持 効率性・経済性 9 3 抜本的見直し 改善・見直し (有効性) 3	コストの方向性	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	総合評価	
	必要性	

改善の方向性と今後のスケジュール【19】	
----------------------	--